

学校だより



有濟

平成 11 年 11 月号

京都市立有濟小学校

創立 130 周年記念式典が盛大に行われる

私達の有濟小学校は、今年創立 130 周年を迎えました。

10 月 19 日(火),ご来賓・地域の皆様方,保護者のみなさん等,たくさんの方々のご列席の下,創立記念式典が盛大に行われました。

「130 周年記念事業委員会」が設立され,事業の 1 つとして開催されたものです。

創立記念日は 10 月 21 日ですが,4 年生の「花背山の家」での校外学習が 20 日~21 日に実施のため,19 日に式典を行ったものです。

たくさんのご祝辞をいただいた後,京都市長さんよりいただいた「書」が披露されました。



『学遜志』(学は志を遜る...がくは ころざしを へりくだる)というものです。

この意味は,「学ぶにあたっては,様々な人の様々な考えに対し,謙虚に耳を傾ける気持ちを持つことがたいせつであ

る。」という意味です。人間の生涯学習の観点からすると,大切なことであろうと思います。

この書は,新しくなった「ふれあいサロン」に掲げさせていただきます。ありがとうございました。

式典の第 1 部の最後に,40 年前の創立 90 周年の時に作られた『有濟讃歌』が,子どもたちによって披露されました。2 学期に入り,毎朝子どもたちは一生懸命練習してきたものです。

みなさん,どうだったでしょうか。

式典は第 2 部に入り,各学年の子どもたちが授業の中で,有濟校の 130 周年について調べたことや,昔の学校唱歌などをがんばって発表してくれました。どの学年も大変すばらしい発表振りで,みなさんに大いに感動を与えたようでした。子どもたちも大変満足気でした。



式典も終わり,全員が校庭に出て,ちょうど正午に屋上の太鼓望楼から打ち鳴らされる太鼓の音に,明治の頃の郷愁に浸りました。

明治 9 年に,人々に時刻を知らせるために各小学校に太鼓望楼を作りました。有濟校の太鼓望楼は,その後昭和 27 年に現在のように校舎の屋上に移築され,大切に保管され,現在では有濟校にだけ

残っている貴重なものです。

太鼓望楼から太鼓が打たれたのは,何年ぶりか定かではありませんが,察するに 100 年位はたっていると思われます。

創立 130 周年にあたり,40 年ぶりに「有濟讃歌」が,100 年ぶりに「太鼓望楼」の太鼓がと,みなさんに歴史を感じていただけたと思います。改めて,有濟校のすばらしさを感じました。



有済讃歌 をご紹介します

有済を讃える歌です。創立 90 周年の時に、当時有済校の石井五郎先生の作詞・作曲によるものです。またいろんな時、いろんな場所で歌えればと思います。



有 済 讃 歌

一、加茂川の 清き流れに
仰ぎみる われらが学舎

永き日の 跡をしのばん
永き日の 跡をしのばん

二、ひがし山 日々のにぞみて
磨かまし われらが生命

稚くとも 難きに耐えて

いざともに はげみ学ばん

三、屋上の やぐら太鼓は
あす創る われらが調べ

豊かなる 心ばえもて

新たな 道をすすまん

創立九十周年に寄せて

11 月の主な行事予定

- | | |
|------------|--------------------------|
| 11 / 3 (水) | 京都市学童柔道大会 |
| 6 (土) | P T A 支部コーラス交歓会 |
| 7 (日) | 陸上記録会 (6 年生), 三条町づくりフェスタ |
| 9 (火) | P T A 広報委員会 |
| 12 (金) | 「部落問題を考える集い」基礎講座 1 |
| 14 (日) | サッカー交歓会 |
| 17 (水) | 支部学童音楽会 |
| 19 (金) | 学芸会, 「部落問題を問挙げる集い」基礎講座 2 |
| 20 (土) | 支部駅伝大会 (鴨川河川敷) |
| 22 (月) | 新 1 年生就学時健康診断 |
| 26 (金) | P T A ベルマーク委員会 |
| 27 (土) | 全市学童音楽会 |
| 30 (火) | マラソン前検診 |